

2013年度 建物面積・人員数

区分	建物面積 (m ²)	人員数					
		職員数	非常勤職員数 (参考)	小計	大学院生	学部生	計
iPS細胞研究所	11,589	18	198	216	-	-	216
アジア・アフリカ地域研究研究科	6,269	30	61	91	159	-	250
医学研究科(人間健康科学科を含む)	97,931	295	728	1,023	1,046	1,313	3,382
ウイルス研究所	10,026	43	75	118	-	-	118
エネルギー科学研究科	19,744	57	65	122	365	-	487
カウンセリングセンター	事務本部を含む	5	0	5	-	-	5
学術情報メディアセンター	10,198	20	58	78	-	-	78
基礎物理学研究所	5,424	25	36	61	-	-	61
教育学研究科	6,218	38	55	93	193	305	591
経営管理研究部・経営管理教育部	2,950	20	42	62	201	-	263
経済学研究科	12,206	46	61	107	264	1,202	1,573
経済研究所	4,912	27	39	66	-	-	66
工学研究科(吉田)	44,635	44	39	83	111	3,587	3,781
公共政策連携研究部・公共政策教育部	1,606	9	3	12	95	-	107
高等教育研究開発推進センター	1,095	14	20	34	-	-	34
国際高等教育院	22,633	27	11	38	-	-	38
こころの未来研究センター	1,100	6	24	30	-	-	30
再生医科学研究所	13,200	33	74	107	-	-	107
事務本部(全体)	72,947	463	345	808	-	-	808
情報学研究科	20,129	108	147	255	588	-	843
人文科学研究所	7,106	58	42	100	-	-	100
数理解析研究所	4,535	53	21	74	-	-	74
生命科学研究科	10,968	57	78	135	277	-	412
総合生存学館	1,248	9	18	27	10	-	37
総合人間学部	人間環境学研究所を含む	人間環境学研究科を含む		0	-	603	603
総合博物館	12,398	10	53	63	-	-	63
大学文書館	事務本部を含む	3	7	10	-	-	10
地域研究統合情報センター	1,477	13	19	32	-	-	32
地球環境学堂・学舎	5,444	52	51	103	155	-	258
低温物質科学研究センター	2,329	8	13	21	-	-	21
東南アジア研究所	4,900	25	57	82	-	-	82
人間・環境学研究科	30,721	132	68	200	630	-	830
農学研究科	52,411	249	209	458	903	1,354	2,715
附属図書館	12,861	37	53	90	-	-	90
物質-細胞統合システム拠点	7,701	11	205	216	-	-	216
文学研究科	18,289	94	112	206	502	1,086	1,794
文化財総合研究センター	1,023	4	9	13	-	-	13
法学研究科	19,641	92	44	136	488	1,570	2,194
放射線生物研究センター	2,509	8	27	35	-	-	35
薬学研究科	16,586	55	101	156	221	405	782
理学研究科	66,523	301	352	653	1,171	1,397	3,221
その他(共通事務部を含む)	61,720	266	369	635	-	-	635
吉田キャンパス(病院除く)計	705,202	2,865	3,989	6,854	7,379	12,822	27,055
病院	124,772	1,492	1,476	2,968	-	-	2,968
その他	11,356	-	-	-	-	-	-
病院計	136,128	1,492	1,476	2,968	0	0	2,968
吉田キャンパス計	841,330	4,357	5,465	9,822	7,379	12,822	30,023
エネルギー理工学研究所	21,182	42	33	75	-	-	75
化学研究所	30,638	91	84	175	-	-	175
生存圏研究所	14,683	37	87	124	-	-	124
防災研究所	18,894	104	121	225	-	-	225
その他(宇治地区事務部を含む)	48,256	49	50	99	-	59	158
宇治キャンパス計	133,653	323	375	698	0	59	757
工学研究科	111,001	506	470	976	1,944	704	3,624
その他	26,565	-	-	-	-	-	0
桂キャンパス計	137,566	506	470	976	1,944	704	3,624
原子炉実験所	23,020	124	47	171	-	-	171
その他	7,102	-	-	-	-	-	0
熊取キャンパス計	30,122	124	47	171	0	0	171
霊長類研究所	10,937	49	135	184	-	-	184
その他	4,109	-	-	-	-	-	0
犬山キャンパス計	15,046	49	135	184	0	0	184
生態学研究センター	4,577	15	-	15	-	-	15
その他	106	-	-	-	-	-	0
平野キャンパス計	4,683	15	0	15	0	0	15
6キャンパス計	1,162,400	5,374	6,492	11,866	9,323	13,585	34,774
フィールド科学教育研究センター	14,547	60	-	60	-	-	60
福井謙一記念研究センター	2,493	工学研究科を含む		-	-	-	-
野生動物研究センター	4,993	8	-	8	-	-	8
その他	108,740	-	-	-	-	-	0
その他計	130,773	68	0	68	0	0	68
合計	1,293,173	5,442	6,492	11,934	9,323	13,585	34,842

2013年度 水使用量

区分	水使用量 (m ³ /年)	単位面積あたり 使用量 (m ³ /m ² ・年)	一人あたり 使用量 (m ³ /人・年)
iPS細胞研究所	15,438	1.33	71.5
アジア・アフリカ地域研究研究科	2,548	0.41	10.2
医学研究科(人間健康科学科を含む)	67,796	0.69	20.0
ウイルス研究所	16,257	1.62	137.8
エネルギー科学研究科	15,255	0.77	31.3
カウンセリングセンター	94	事務本部に含む	18.8
学術情報メディアセンター	1,733	0.17	22.2
基礎物理学研究所	1,674	0.31	27.4
教育学研究科	2,359	0.38	4.0
経営管理研究部・経営管理教育部	1,747	0.59	6.6
経済学研究科	3,438	0.28	2.2
経済研究所	975	0.20	14.8
工学研究科(吉田)	21,371	0.48	5.7
公共政策連携研究部・公共政策教育部	643	0.40	6.0
高等教育研究開発推進センター	481	0.44	14.1
国際高等教育院	13,968	0.62	367.6
こころの未来研究センター	496	0.45	16.5
再生医科学研究所	33,611	2.55	314.1
事務本部(全体)	88,224	1.21	109.2
情報学研究科	8,001	0.40	9.5
人文科学研究科	1,187	0.17	11.9
数理解析研究所	4,978	1.10	67.3
生命科学研究所	11,783	1.07	28.6
総合生存学館	811	0.65	21.9
総合人間学部	人間・環境学研究科に含む	人間・環境学研究科に含む	人間・環境学研究科に含む
総合博物館	3,926	0.32	62.3
大学図書館	0	事務本部に含む	0.0
地域研究統合情報センター	835	0.57	26.1
地球環境学堂・学舎	10,875	2.00	42.2
低温物質科学研究センター	2,956	1.27	140.8
東南アジア研究所	853	0.17	10.4
人間・環境学研究科	16,345	0.53	11.4
農学研究科	48,486	0.93	17.9
附属図書館	6,921	0.54	76.9
物質-細胞統合システム拠点	7,293	0.95	33.8
文学研究科	9,006	0.49	5.0
文化財総合研究センター	365	0.36	28.1
法学研究科	6,604	0.34	3.0
放射線生物研究センター	1,472	0.59	42.1
薬学研究科	17,411	1.05	22.3
理学研究科	33,041	0.50	10.3
その他	1,236	0.02	-
小計	482,493	0.68	17.8
協力会社等	60,276	-	-
吉田キャンパス(病院除く)計	542,769	0.77	20.1
病院	300,761	2.41	101.3
協力会社等	10,640	-	-
病院計	311,401	2.29	104.9
吉田キャンパス計	854,170	1.02	28.5
エネルギー理工学研究所	12,315	0.58	164.2
化学研究所	24,049	0.78	137.4
生存圏研究所	8,366	0.57	67.5
防災研究所	8,300	0.44	36.9
その他	9,673	0.20	-
宇治キャンパス計	62,703	0.47	82.8
工学研究科(桂)	87,347	0.79	24.1
その他	13,054	0.49	-
桂キャンパス計	100,401	0.73	27.7
原子炉実験所	28,998	1.26	169.6
熊取キャンパス計	28,998	0.96	169.6
霊長類研究所	29,397	2.69	159.8
犬山キャンパス計	29,397	1.95	159.8
生態学研究センター	1,134	0.25	75.6
平野キャンパス計	1,134	0.24	75.6
6キャンパス計	1,076,803	0.93	31.0
フィールド科学教育研究センター	9,202	0.63	153.4
福井謙一記念研究センター	674	0.27	-
野生動物研究センター	2,585	0.52	323.1
その他	51,793	0.48	-
その他計	64,254	0.49	944.9
合計	1,141,057	0.88	32.7

(注)協力会社の欄は、大学構内で活動を行っている大学以外のすべての組織の実績合計を表示しています。

2013年度 地下水くみ上げ量

名称	地下水 くみあげ量 (m ³ /年)	
病院1号井戸	93,649	
病院2号井戸	78,745	
吉田キャンパス3号井戸	107,626	
吉田キャンパス4号井戸	61,735	
病院5号井戸	91,521	
吉田キャンパス6号井戸	43,934	
吉田キャンパス7号井戸	84,734	
病院8号井戸	47,480	
病院9号井戸	191,084	
吉田キャンパス(病院含む)計	800,508	
宇治キャンパス井戸	74,843	
宇治キャンパス計	74,843	
桂キャンパス井戸	32,824	
桂キャンパス計	32,824	
熊取キャンパス井戸	46,114	
熊取キャンパス計	46,114	
霊長類研究所	0	
犬山キャンパス計	0	
生態学研究センター井戸	1,027	
平野キャンパス計	1,027	
6キャンパス計	955,316	
その他	0	
その他キャンパス計	0	
合計	955,316	

※1. 京都大学は、上水のほとんどに井戸水を使用している。

※2. 水使用と地下水くみあげ量は必ずしも一致しない。

2013年度 化学物質 (PRTR) の排出・移動・処理量

物質名称		アセトニトリル	エチレンオキシド	クロロホルム	ジクロロメタン	N,N-ジメチルホルムアミド	ダイオキシン	トルエン	ノルマルヘキサン	ベンゼン
番号		13	56	127	186	232	243	300	392	400
単位		kg/年	kg/年	kg/年	kg/年	kg/年	mg-TEQ/年	kg/年	kg/年	kg/年
吉田キャンパス (病院含む)	大気への排出	1,358		2,944	2,692		37		3,549	
	公共用水域への排出									
	土壌への排出									
	埋め立て処分									
	下水道へ移動	73		57	13		0		0	
	事業所外へ移動	1,007		3,383	3603		689		5,302	
宇治キャンパス	大気への排出			1,968	1885			415	1,400	
	公共用水域への排出									
	土壌への排出									
	埋め立て処分									
	下水道へ移動			43	6			0	0	
	事業所外へ移動			2,812	898			915	2,236	
桂キャンパス	大気への排出			6,788	4440			650	3,973	
	公共用水域への排出									
	土壌への排出									
	埋め立て処分									
	下水道へ移動			122	15			0	0	
	事業所外へ移動			6,651	3,158			946	6,196	
熊取キャンパス	(調査なし)									
合計	大気への排出	1,358	0	11,700	9,017	0	37	1,065	8,922	0
	公共用水域への排出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	土壌への排出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	埋め立て処分	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	下水道へ移動	73	0	223	33.4	0	0	0	0	0
	事業所外へ移動	1,007	0	12,846	7,658	0	689	1,861	13,734	0

2013年度 コピー用紙使用量

区分		購入量 (Kg/年)	A4換算枚数 (枚/年)	単位面積あたり 購入量 (枚/m ² ・年)	一人あたり 購入量 (枚/人・年)
iPS細胞研究所	計	4,828	1,210,000	104	5,602
アジア・アフリカ地域研究研究科	計	3,571	895,000	143	3,580
医学研究科(人間健康科学科を含む)	計	19,900	4,987,500	51	1,475
ウイルス研究所	計	1,736	435,000	43	3,686
エネルギー科学研究科	計	3,197	801,250	41	1,645
カウンセリングセンター	計	90	22,500	事務本部に含む	4,500
学術情報メディアセンター	計	4,060	1,017,500	100	13,045
基礎物理学研究所	計	1,726	432,500	80	7,090
教育学研究科	計	6,913	1,732,500	279	2,931
経営管理研究部・経営管理教育部	計	3,022	757,500	257	2,880
経済学研究科	計	6,878	1,723,750	141	1,096
経済研究所	計	2,628	658,750	134	9,981
工学研究科(吉田)	計	工学研究科(桂)に含む	工学研究科(桂)に含む	工学研究科(桂)に含む	工学研究科(桂)に含む
公共政策連携研究部・公共政策教育部	計	法学研究科に含む	法学研究科に含む	法学研究科に含む	法学研究科に含む
高等教育研究開発推進センター	計	1,815	455,000	416	13,382
国際高等教育院	計	6,564	1,645,000	73	43,289
こころの未来研究センター	計	883	221,250	201	7,375
再生医科学研究所	計	6,898	1,728,750	131	16,157
事務本部(全体)	計	44,703	11,203,750	155	13,866
情報学研究科	計	9,461	2,371,250	118	2,813
人文科学研究所	計	3,855	966,250	136	9,663
数理解析研究所	計	2,005	502,500	111	6,791
生命科学研究所	計	3,142	787,500	72	1,911
総合生存学館	計	1,332	333,750	267	9,020
総合人間学部	計	人間・環境学研究科に含む		人間・環境学研究科に含む	
総合博物館	計	703	176,250	14	2,798
大学文書館	計	394	98,750	事務本部に含む	9,875
地域研究統合情報センター	計	534	133,750	91	4,180
地球環境学堂・学舎	計	3,062	767,500	141	2,975
低温物質科学研究センター	計	279	70,000	30	3,333
東南アジア研究所	計	3,272	820,000	167	10,000
人間・環境学研究科	計	10,873	2,725,000	89	1,902
農学研究科	計	20,723	5,193,750	99	1,913
附属図書館	計	4,633	1,161,250	90	12,903
物質-細胞統合システム拠点	計	1,656	415,000	54	1,921
文学研究科	計	12,873	3,226,250	176	1,798
文化財総合研究センター	計	359	90,000	88	6,923
法学研究科	計	12,863	3,223,750	152	1,401
放射線生物研究センター	計	678	170,000	68	4,857
薬学研究科	計	4,249	1,065,000	64	1,362
理学研究科	計	20,529	5,145,000	77	1,597
小計	計	236,887	59,370,000	4,483	255,663
協力会社等		6,041	1,514,146	-	-
吉田キャンパス(病院除く)計		242,928	60,884,146	86	2,250
病院	計	89,576	22,450,000	165	7,564
協力会社等		132	33,000	-	-
病院計		89,708	22,483,000	165	7,575
吉田キャンパス計		332,636	83,367,146	99	2,777
エネルギー理工学研究所	計	2,115	530,000	25	7,067
化学研究所	計	6,733	1,687,500	21	5,068
生存圏研究所	計	2,514	630,000	43	5,081
防災研究所	計	3,047	763,750	40	3,394
その他	計	0	119	-	-
小計	計	14,409	3,611,369	27	4,771
協力会社等		256	64,250	-	-
宇治キャンパス計		14,665	3,675,619	28	4,856
工学研究科(桂)	計	43,321	10,857,500	70	1,466
協力会社等		521	130,600	-	-
桂キャンパス計		43,842	10,988,100	80	3,032
原子炉実験所	計	2,966	743,250	32	4,346
熊取キャンパス計		2,966	743,250	25	4,346
霊長類研究所	計	2,675	670,500	61	3,644
犬山キャンパス計		2,675	670,500	45	3,644
生態学研究センター	計	1,524	382,050	83	25,470
平野キャンパス計		1,524	382,050	82	25,470
6キャンパス計		398,308	99,826,665	86	2,871
フィールド科学教育研究センター	計	1,995	500,025	34	8,334
福井謙一記念研究センター	計	120	30,000	12	-
野生動物研究センター	計	741	185,820	37	23,228
その他	計	2,439	611,161	6	-
その他計		4,554	1,327,006	10	19,515
合計		402,862	101,153,671	78	2,903

(注)協力会社の欄は、生協、ラトゥール、和進会を表示しています。

2013年度 家電及びPC廃棄物排出量

区分	計	家電及びPC								小計 (台/年)
		テレビサイクル量 (台/年)	冷蔵庫サイクル量 (台/年)	エアコンサイクル量 (台/年)	洗濯機サイクル量 (台/年)	デスクトップPC本体リサイクル量 (台/年)	CRTモニター(本体含む)リサイクル量 (台/年)	液晶モニター(本体含む)リサイクル量 (台/年)	ノートパソコンリサイクル量 (台/年)	
iPS細胞研究所	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アジア・アフリカ地域研究研究科	計	0	1	0	0	0	0	0	0	1
医学研究科(人間健康科学科を含む)	計	8	16	2	0	0	0	0	0	26
ウイルス研究所	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エネルギー科学研究科	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
カウンセリングセンター	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
学術情報メディアセンター	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基礎物理学研究所	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
教育学研究科	計	1	1	0	0	0	0	0	0	2
経営管理研究部・経営管理教育部	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経済学研究科	計	2	3	0	0	0	0	0	0	5
経済研究所	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
工学研究科(吉田)	計	5	8	0	0	0	0	0	0	13
公共政策連携研究部・公共政策教育部	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高等教育研究開発推進センター	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国際高等教育院	計	1	1	0	1	0	0	0	0	3
こころの未来研究センター	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
再生医科学研究所	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事務本部(全体)	計	5	16	3	2	0	0	0	0	26
情報学研究科	計	2	1	0	0	0	0	0	0	3
人文科学研究科	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
数理解析研究所	計	1	0	6	0	0	0	0	0	7
生命科学研究所	計	0	3	0	0	0	0	0	0	3
総合生存学館	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総合人間学部	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総合博物館	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大学図書館	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域研究統合情報センター	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地球環境学堂・学舎	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
低温物質科学研究所	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東南アジア研究所	計	0	1	0	0	0	0	0	0	1
人間・環境学研究科	計	7	16	0	3	0	0	0	0	26
農学研究科	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
附属図書館	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
物質－細胞統合システム拠点	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
文学研究科	計	1	5	0	0	0	0	0	0	6
文化財総合研究センター	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法学研究科	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放射線生物研究センター	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
薬学研究科	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
理学研究科	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	計	33	72	11	6	0	0	0	0	122
協力会社等		0	0	0	0	0	0	0	0	0
吉田キャンパス(病院除く)計		33	72	11	6	0	0	0	0	122
病院	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
協力会社等		0	0	0	0	0	0	0	0	0
病院計		0	0	0	0	0	0	0	0	0
吉田キャンパス計		33	72	11	6	0	0	0	0	122
エネルギー理工学研究所	計	0	1	0	0	0	0	0	0	1
化学研究所	計	0	12	1	0	0	0	0	0	13
生存圏研究所	計	2	1	0	0	0	0	0	0	3
防災研究所	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他(宇治地区事務部など)	計	3	4	0	0	0	0	0	0	7
小計	計	5	18	1	0	0	0	0	0	24
協力会社等		0	0	0	0	0	0	0	0	0
宇治キャンパス計		5	18	1	0	0	0	0	0	24
工学研究科(桂)	計	3	15	26	0	0	0	0	0	44
桂キャンパス計		3	15	26	0	0	0	0	0	44
原子炉実験所	計	1	2	0	0	0	0	0	0	3
熊取キャンパス計		1	2	0	0	0	0	0	0	3
霊長類研究所	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
犬山キャンパス計		0	0	0	0	0	0	0	0	0
生態学研究センター	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平野キャンパス計		0	0	0	0	0	0	0	0	0
6キャンパス計		42	107	38	6	0	0	0	0	193
フィールド科学教育研究センター		3	2	0	1	1	0	1	0	8
福井謙一記念研究センター	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
野生動物研究センター	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他計		3	2	0	1	1	0	1	0	8
合計		45	109	38	7	1	0	1	0	201

(注) 協力会社の欄は、生協・労働組合のほか、食堂・売店の合計を表示しています。

2013年度 PCB保存量

区分	高濃度コンデンサ (個)	高濃度PCB油 (個)	蛍光灯安定器/照明用コンデンサ (個)	高濃度PCB汚染物 (個)	低濃度PCB (個)	低濃度PCB内訳
IPS細胞研究所						
アジア・アフリカ地域研究研究科			87			
医学研究科(人間健康科学科を含む)			450		4	高圧トランス2台、非金属系汚染物1個、PCBを含む廃水1個
ウイルス研究所			277			
エネルギー科学研究科					5	低圧コンデンサ5台
カウンセリングセンター						
学術情報メディアセンター			713		4	PCBを含む油2個、高圧トランス2台
基礎物理学研究所			59			
教育学研究科			290			
経営管理研究部・経営管理教育部						
経済学研究科			827			
経済研究所			1			
工学研究科(吉田)			5,649		69	高圧コンデンサ6台、トランス油1瓶、高圧トランス17台、PCBを含む油6箱・32瓶・3缶、感圧複写紙1束、遮断器2台、ウエス1組
公共政策連携研究部・公共政策教育部						
高等教育研究開発推進センター						
国際高等教育院						
こころの未来研究センター						
再生医科学研究所			496			
事務本部(全体)	0	0	2,557	0	5	トランス油1個、低圧トランス1台、高圧トランス9台、遮断器2台、低濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物(PCBを含む油)1缶、その他汚染物一式、電圧不明コンデンサ3台、電圧不明トラン
情報学研究科						
人文科学研究科			196			
数理解析研究所			137			
生命科学研究所						
総合生存学館						
総合人間学部						
総合博物館						
大学文書館						
地域研究統合情報センター						
地球環境学堂・学舎						
低温物質科学研究センター						
東南アジア研究所			30			
人間・環境学研究科			689		9	トランス油5個、高圧トランス4台
農学研究科			1,534		4	高圧トランス4台
附属図書館						
物質-細胞統合システム拠点						
文学研究科			442		6	開閉器1台、金属系汚染物5本
文化財総合研究センター						
法学研究科			835		4	遮断器1台、高圧トランス3台
放射線生物研究センター						
薬学研究科			868			
理学研究科			1,768		18	高圧コンデンサ5台、トランス油6個、高圧トランス7台
その他(フィールド)			194		3	高圧トランス2台、開閉器1台
小計	0	0	18,099	0	131	
協力会社等						
吉田キャンパス(病院除く)計	0	0	18,099	0	131	
病院			4,590		11	高圧トランス6台、低濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物(PCBを含む油)5個(1.0g/個)
協力会社等						
病院計	0	0	4,590	0	11	
吉田キャンパス計	0	0	22,689	0	142	
エネルギー理工学研究科			220	2	40	高圧トランス2台、高圧コンデンサ24台、PCBを含む油2個、直流電源1個、誘導電源調整器1個、その他電気機器1個、三相変圧器4台、単相変圧器2台、低圧進相コンデンサ1台、変圧器2台
化学研究所			2,405		15	高圧コンデンサ1台、PCBを含む油7個、汚染物3個、ウエス2個、単相変圧器1台、三相変圧器1台
生存圏研究所					3	三相変圧器2台、単相変圧器1台
防災研究所			891		2	三相変圧器1台、単相変圧器1台
農学研究科(宇治)			268		1	高圧トランス1台
工学研究科(宇治)			203		12	PCBを含む油10個(3632kg)、高圧トランス1台、金属系汚染物1式
その他(宇治地区共通等)			538	1	17	PCBを含む油2個、三相変圧器3台、リアクトル3台、ウエス2個、フッシング3台、OF式負荷時タップ切替変圧器2台、高圧コンデンサ2台
小計	0	0	4,525	3	90	
協力会社等						
宇治キャンパス計	0	0	4,525	3	90	
工学研究科(桂)						
桂キャンパス計	0	0	0	0	0	
原子炉実験所			1,146		15	電圧不明トランス3台、高圧トランス6台、放電コイル3個、遮断器3個
熊取キャンパス計	0	0	1,146	0	15	
霊長類研究所	3		459		8	低圧コンデンサ1個、高圧トランス7台
犬山キャンパス計	3	0	459	0	8	
生態学研究センター						
平野キャンパス計	0	0	0	0	0	
6キャンパス計	3	0	28,819	3	255	
フィールド科学教育研究センター	0	0	3	0	3	高圧トランス2台、高圧コンデンサ1台
その他	1	0	200	0	17	高圧トランス2台、低圧コンデンサ1台、油遮断器6台、単相変圧器1台、三相変圧器1台、変圧器2台、コンデンサ4台
その他計	1	0	203	0	20	
合計	4	0	29,022	3	275	

2013年度 大気汚染物質排出量

区分	施設名称	燃料種別	設定酸素濃度 (%)	上半期測定値(4月~9月)								下半期測定値(10月~3月)								年間ばいじん排出量 (kg)	年間SO _x 排出量 (kg)	年間NO _x 排出量 (kg)			
				燃料消費量/運転時間	乾き排ガス量 (Nm ³)	ばいじん測定値 (g/Nm ³)	ばいじん排出量 (kg)	SO _x 測定値 (Nm ³ /h)	SO _x 排出量 (kg)	NO _x 測定値 (ppm)	NO _x 排出量 (kg)	燃料消費量/運転時間	乾き排ガス量 (Nm ³)	ばいじん測定値 (g/Nm ³)	ばいじん排出量 (kg)	SO _x 測定値 (Nm ³ /h)	SO _x 排出量 (kg)	NO _x 測定値 (ppm)	NO _x 排出量 (kg)						
吉田キャンパス(病院除く)	医学研究科	ボイラーBS-2	13A	5	-	Nm3	-	休止中				-	Nm3	-	休止中				0	0	0				
	再生医科学研究所	ボイラーBS-3	13A	5	36955	Nm3	476720	0.002	1	-	-	34	22	50667	Nm3	653604	0	0	-	-	43	38	1	0	60
		ボイラーBS-7	13A	5	36955	Nm3	476720	0.001	0	-	-	37	24	50667	Nm3	653604	0	0	-	-	39	34	0	0	58
		ボイラーBS-8	13A	5	36955	Nm3	476720	0.002	1	-	-	34	22	50667	Nm3	653604	0.002	1	-	-	46	40	2	0	62
		ボイラーBS-9	13A	5	36955	Nm3	476720	0	0	-	-	42	-	50667	Nm3	653604	0.001	1	-	-	53	46	1	0	46
	環境科学センター	廃棄物焼却炉	13A、灯油、有機廃液	実測	-	-	-	0.006	-	-	-	61	-	-	-	-	-	H25.06.20付廃止				0	0	0	
小計								2		0		68					2		0		158	4	0	226	
病院	医学部附属病院	ボイラー1号(No.1)	13A	5	265813	Nm3	3428988	0	14	-	-	27	537	788395	Nm3	10170296	0.003	81	-	-	31	1771	95	0	2308
		ボイラー1号(No.2)	13A	5	No.1に含む	Nm3	No.1に含む	0.001	-	-	-	30	No.1に含む	No.1に含む	No.1に含む	0.002	-	-	-	34	No.1に含む	0	0	0	
		ボイラー1号(No.3)	13A	5	No.1に含む	Nm3	No.1に含む	0.001	-	-	-	30	No.1に含む	No.1に含む	No.1に含む	0.001	-	-	-	33	No.1に含む	0	0	0	
		ボイラー1号(No.4)	13A	5	No.1に含む	Nm3	No.1に含む	0.002	-	-	-	30	No.1に含む	No.1に含む	No.1に含む	0.002	-	-	-	32	No.1に含む	0	0	0	
		ボイラー2号	13A	5	503	Nm3	6489	0.001	0	-	-	26	0	4315	Nm3	55664	0.002	0	-	-	41	3	0	0	3
		ボイラー3号	13A	5	2848	Nm3	36739	0.001	0	-	-	24	1	8855	Nm3	114230	0.003	0	-	-	28	4	0	0	5
		焼却炉	廃棄物	12	1184	h	15300	0.03	0	9	196	110	2	824	h	14000	0.011	0	20	146	93	2	0	342	4
	ボイラー4号	13A	16	2119924	Nm3	87764854	0.001	88	-	-	20	2351	-	Nm3	-	-	-	-	-	-	88	0	2351		
小計								102		196		2891					81		146		1780	183	342	4671	
合計								104		196		2959					83		146		1938	187	342	4897	

(注)各濃度値は、酸素濃度換算後の数値を示す。
ダイオキシン類はPRTRを参照

・上半期の焼却量:546442kg
 ・含有硫黄分:0.03%(「汚染負荷量賦課金申告の手引き」より)
 ・補正後の脱硫効率:40.26%(平成25年度汚染負荷量賦課金申告書で算出)
 ・Sox排出量(kg)=燃料の使用量(kg)×含有する硫黄分の成分×(1-脱硫効率)/32×64
 [32:Sの分子量、64:SO2の分子量、SO3は考慮しない]
 ※「汚染負荷量賦課金申告の手引き」参照

・下半期の焼却量:408144kg
 ・含有硫黄分:0.03%(「汚染負荷量賦課金申告の手引き」より)
 ・補正後の脱硫効率:40.26%(平成25年度汚染負荷量賦課金申告書で算出)
 ・Sox排出量=燃料の使用量×含有する硫黄分の成分×1000×(1-脱硫効率)/32×64/1000
 「汚染負荷量賦課金申告の手引き」参照

2013年度 大気汚染物質基準超過一覧

区分	場所	日付	項目	値	基準値	原因
基準超過はありませんでした。						

2013年度 ダイオキシン類測定量

部局名	特定施設名称	採取年月日	設定酸素濃度 (%)	排出ガス規制値<10 (ng-TEQ/m ³ N)	排水 (pg-TEQ/L)	ばいじん規制値<3 (ng-TEQ/g)	焼却灰規制値<3 (ng-TEQ/g)
医学部附属病院	医療廃棄物焼却炉(1号炉)	H25.10.2	12	2.70		9.3	0.13
医学部附属病院	医療廃棄物焼却炉(2号炉)	H25.9.18	12	1.40		6.7	0.14
環境保全センター	有機廃液処理装置	H25.5.31・6.3・7.8	12	0.078	37(H25.6.3) 0.069(H25.7.8)	2.4	0.0

ばいじん中ダイオキシン濃度について

医療廃棄物焼却炉(1号炉)	ばいじん中のダイオキシン類測定結果が9.3ng-TEQ/gで、基準値の3.0ng-TEQ/gを超えているが、キレート処理物のため基準適応外である。 このばいじんについては、業者委託し適正処分している。
医療廃棄物焼却炉(2号炉)	ばいじん中のダイオキシン類測定結果が6.7ng-TEQ/gで、基準値の3.0ng-TEQ/gを超えているが、キレート処理物のため基準適応外である。 このばいじんについては、業者委託し適正処分している。

排水中ダイオキシン濃度について

有機廃液処理装置	装置の中和槽に貯留し外部流出しないようにしていた洗煙水中のダイオキシン類濃度が37pg-TEQ/Lという報告を受け、活性炭塔に通水後、再分析した。 その結果0.069pg-TEQ/Lで基準値以下であったため下水道に放流。放流前の貯留水量は5m ³ 。 通水に使用した活性炭は特別管理産業廃棄物として処理することとし、業者委託し適正処分している。
----------	---

2013年度 排水量

区分	排水量 ($\text{m}^3/\text{年}$)	単位面積当たり 排水量 (m^3/m^2)	一人当たり排水 量 ($\text{m}^3/\text{人}$)
吉田キャンパス(病院除く)	359,435	0.51	13.3
病院	375,054	2.76	126.4
吉田キャンパス計	734,489	0.87	24.5
宇治キャンパス	93,974	0.70	124.1
桂キャンパス	68,791	0.50	19.0
熊取キャンパス	28,943	0.96	169.3
犬山キャンパス	34,153	2.27	185.6
平野キャンパス	2,061	0.44	137.4
6キャンパス計	962,411	0.83	27.7
その他	5,090	0.04	74.8
合計	967,501	0.75	27.8

2013年度 排水水質測定結果

採水地点	採水地点数	測定データ数	基準超過データ数	基準超過率 (%)	備考
北部構内	3	1,468	0	0.00	
本部構内	5	1,581	9	0.57	
吉田南構内	2	473	1	0.21	
西部構内	1	807	4	0.50	
医学部構内	3	2,790	6	0.22	
薬学部構内	9	2,708	8	0.30	
協力会社等	7	829	9	1.09	
吉田キャンパス(病院除く)計	30	10,656	37	0.35	
病院	11	2,484	0	0.00	
病院計	11	2,484	0	0.00	
吉田キャンパス計	41	13,140	37	0.28	
宇治キャンパス	1	1,812	0	0.00	
協力会社等	2	40	0	0.00	
宇治キャンパス計	3	1,852	0	0.00	
工学研究科(桂)	6	2,008	1	0.05	
協力会社等	1	220	1	0.45	
桂キャンパス計	7	2,228	2	0.09	
原子炉実験所	2	246	2	0.81	
熊取キャンパス計	2	246	2	0.81	
霊長類研究所	2	192	7	3.65	
犬山キャンパス計	2	192	7	3.65	
生態学研究センター	1	288	0	0.00	
平野キャンパス計	1	288	0	0.00	
その他	1	36	0	0.00	
その他計	1	36	0	0.00	
合計	57	17,982	48	0.27	

2013年度 排水基準超過一覽

区分	場所	日付	項目	値	基準値	原因	対策
＜吉田キャンパス＞							
京大大学生協同組合	中央食堂排水口	2013.4.17	ノルマルヘキサン抽出物含有量(動植物油脂類)	42.0mg/L	30mg/L以下	油分を含む汚泥が蓄積しているため。	除害施設内の排水量を調節。バクテリアの活性を上げるために空気流入量を増やした。
物質-細胞統合システム拠点	No. 1	2013.5.1	ノルマルヘキサン抽出物含有量(動植物油脂類)	33.0mg/L	30mg/L以下	排水量が減っていること。新規実験実施者が増え、実験排水の取り扱いの徹底がなされていなかった。	排水量を増やす。注意喚起。
施設部	レストラン ラ・トゥール排水口	2013.5.17	生物化学的酸素要求量(BOD)	740.0mg/L	600mg/L未満	レストラン多忙日と宴会が続いた。し込が多く続いた。新入社員の入社。従業員への教育不足。	残留油分の拭き取りの徹底。従業員への教育。
施設部	レストラン ラ・トゥール排水口	2013.5.17	ノルマルヘキサン抽出物含有量(動植物油脂類)	32.0mg/L	30mg/L以下	レストラン多忙日と宴会が続いた。し込が多く続いた。新入社員の入社。従業員への教育不足。	残留油分の拭き取りの徹底。従業員への教育。
再生医科学研究所	No. 12S	2013.6.3	フェノール類	3.7mg/L	1mg/L以下	不明。	関係教職員等に周知徹底。
京大大学生協同組合	カフェレストラン排水口	2013.6.19	ノルマルヘキサン抽出物含有量(動植物油脂類)	31.0mg/L	30mg/L以下	閉店作業時にガス指揮線ドリル排水口に溜まっていた油をシンクに流した。(食器洗浄機が新しくなり、撒水タイプとなり油污れに強い機器となったが、従来と同じ清掃方法ではヘキサン値増となる。)	清掃方法の実地指導と、洗浄方法の見直しの徹底。
京大大学生協同組合	カフェレストラン排水口	2013.6.26	ノルマルヘキサン抽出物含有量(動植物油脂類)	33.0mg/L	30mg/L以下	閉店作業時にガス指揮線ドリル排水口に溜まっていた油をシンクに流した。(食器洗浄機が新しくなり、撒水タイプとなり油污れに強い機器となったが、従来と同じ清掃方法ではヘキサン値増となる。)	清掃方法の実地指導と、洗浄方法の見直しの徹底。
医学研究科	No. 1	2013.7.2	窒素含有量	320mg/L	240mg/L未満	排水経路上に排水が滞留する部分があるため。逆勾配になっている。	排水管の補修を行う。
施設部	レストラン ラ・トゥール排水口	2013.7.19	ノルマルヘキサン抽出物含有量(動植物油脂類)	31.0mg/L	30mg/L以下	設備の経年劣化と考えられる。	グリストラップの見直しを行う。
物質-細胞統合システム拠点	No. 1	2013.7.24	水素イオン濃度(pH)	4.6	pH 5を超え9未満	不明。	注意喚起。
物質-細胞統合システム拠点	No. 1	2013.7.31	浮遊物質(SS)	1800mg/L	600mg/L未満	不明。	注意喚起。
吉田南構内共通事務部	ゴミ集積所東側	2013.8.1	ノルマルヘキサン抽出物含有量(動植物油脂類)	74mg/L	30mg/L以下	不明。	注意喚起。
京大大学生協同組合	カフェレストラン排水口	2013.8.7	ノルマルヘキサン抽出物含有量(動植物油脂類)	36.0mg/L	30mg/L以下	洗い物が多く、油分が流れた。	油污れを流さないなどの洗浄方法の見直し
施設部	レストラン ラ・トゥール排水口	2013.8.23	生物化学的酸素要求量(BOD)	810.0mg/L	600mg/L未満	グリストラップの改修(8/9)を行ったが、値は下がらず。	新しいグリストラップの仕組み、性能を理解する。意識の徹底、教育。
施設部	レストラン ラ・トゥール排水口	2013.8.23	ノルマルヘキサン抽出物含有量(動植物油脂類)	56.0mg/L	30mg/L以下	グリストラップの改修(8/9)を行ったが、値は下がらず。	新しいグリストラップの仕組み、性能を理解する。意識の徹底、教育。
京大大学生協同組合	吉田食堂排水口	2013.9.4	ノルマルヘキサン抽出物含有量(動植物油脂類)	52.0mg/L	30mg/L以下	除害施設のコンセントが抜けていて稼働していなかった。	除害施設の稼働の確認頻度を上げる。
医学研究科	No. 3	2013.9.10	鉛及びその化合物	0.11mg/L	0.1mg/L以下	7月に貯留槽内の水位を下げて配管確認を行った。この際、底部にたまった汚泥に気泡が含まれ、スカムが水面に浮かんだ。汚泥内に含まれている鉛成分がスカムによって流出。基準値超過したと考える。	貯留槽の水位を下げる作業の後、スカム発生に注視する。
医学研究科	No. 1	2013.9.17	ノルマルヘキサン抽出物含有量(鉱油類)	10mg/L	5mg/L以下	不明。大雨による雨水混入で、屋上や道路上の当該成分が含まれたか。	継続的に注視。
施設部	レストラン ラ・トゥール排水口	2013.9.20	ノルマルヘキサン抽出物含有量(動植物油脂類)	36.0mg/L	30mg/L以下	グリストラップの改修(8/9)を行ったが、値は下がらず。	新しいグリストラップの仕組み、性能を理解する。意識の徹底、教育。
医学研究科	No. 1	2013.10.8	水素イオン濃度(pH)	9.0	pH 5を超え9未満	排水管逆勾配に起因	排水管逆勾配の補修工事は1月中旬ごろに着工予定。
医学研究科	No. 1	2013.10.8	フェノール類	1.4mg/L	1mg/L以下	不明	排水方法の周知。
物質-細胞統合システム拠点	No. 1	2013.10.9	浮遊物質(SS)	800mg/L	600mg/L未満	飲食物が汚濁水の混入	注意喚起を徹底
京大大学生協同組合	吉田食堂排水口	2013.11.20	ノルマルヘキサン抽出物含有量(動植物油脂類)	34.0mg/L	30mg/L以下	11/16～11/19にコンパ12件(のべ690名)によるものかと推測。グリストラップの清掃不足。	コンパ等での利用が多い時は、中間清掃を行い、吸着シートの交換を2回行う。 12月27日に新しい除害施設完成の予定
再生医科学研究所	No. 9S	2013.12.2	水素イオン濃度(pH)	9.3	pH 5を超え9未満	不明。	継続調査。
再生医科学研究所	No. 17S	2013.12.2	水素イオン濃度(pH)	9.3	pH 5を超え9未満	不明。	継続調査。
京大大学生協同組合	吉田食堂排水口	2013.12.11	ノルマルヘキサン抽出物含有量(動植物油脂類)	33.0mg/L	30mg/L以下	除害施設の層に油分が沈殿しているだけでバクテリアの分解等が行われていなかった。	新除害施設に切り替わる(12/27～)

2013年度 グリーン購入実績

分類	摘要	特定調達品目 達成率
紙類	コピー用紙	100%
	その他印刷用紙、トイレトペーパー等	100%
文具類	ボールペン、朱肉等	100%
オフィス家具等	いす、机等	100%
OA機器	コピー機(購入・レンタル)、シュレッダー等	100%
移動電話	携帯電話、PHS	100%
家電製品	電気冷蔵庫、電気便座等	100%
エアコンディショナー等	エアコンディショナー、ストーブ等	100%
温水器等	電気温水器、ガス調理器等	100%
照明	蛍光灯照明器具、蛍光管等	100%
自動車等	電気自動車、低燃費自動車等	100%
消火器	消火器	100%
制服・作業服	制服・作業服	100%
インテリア・寝装寝具	カーテン、布団等	100%
作業手袋	作業手袋	100%
その他繊維製品	集合用テント、ブルーシート等	100%
設備	太陽光発電システム、生ごみ処理機等	100%
防災用備蓄用品	ペットボトル飲料水、レトルト食品等	100%
役務	省エネルギー診断、印刷等	100%

・各特定調達品目達成率は分野ごとの全てを集計しています。

★データの出典、算出方法

水使用量

データの出典・算出方法	(吉田、病院) キャンパスデータは、各キャンパス送水ポンプに設置されたメータ読み取り量(施設部管理課所掌)を採用した。 部局データは、各建物に設置された給水メータ読み取り量(施設部管理課所掌)をもとに算出した各部局への使用料金請求賦課量(財務部所掌)を参考に、キャンパスデータと整合するように施設部環境安全保健課で独自に算出した。 (宇治、桂) キャンパスデータは、送水ポンプに設置されたメータ読み取り量(宇治は宇治地区事務部、桂は工学研究科事務部所掌)を採用した。 部局データは各建物に設置された給水メータ読み取り量(施設部管理課所掌)をもとに算出した各部局への使用料金請求賦課量(宇治は宇治地区事務部、桂は工学研究科事務部所掌)を採用した。 (その他の隔地) 部局データは各建物施設に設置された給水メータ読み取り量(各建物管理部局事務所掌)を採用した。
取扱い上の注意点	吉田、病院、宇治、桂キャンパスでは、各部局ごとに給水メータが設置されているわけではないので、部局データには面積案分などの不確定要素が含まれている。

地下水くみあげ量

データの出典・算出方法	井戸に設置されたメータ読み取り量(施設部管理課、宇治地区事務部、工学研究科事務部、原子炉実験所事務部、霊長類研究所事務部、生態学研究センター事務、その他隔地施設管理部局事務所掌)を採用した。
取扱い上の注意点	京都大学の水はほとんど井戸水を使用しているが、若干の市水道水も混ぜているため、地下水くみあげ量と水使用量とは必ずしも一致しない。

電力使用量

データの出典・算出方法	(吉田、病院) キャンパスデータは、各キャンパス変電施設受電量＝電気料金賦課量(施設部管理課所掌)を採用した。 部局データは、各建物に設置された電力量計読み取り量(施設部管理課所掌)をもとに算出した各部局への使用料金請求賦課量(財務部所掌)を参考に、キャンパスデータと整合するように施設部環境安全保健課で独自に算出した。 (宇治、桂) キャンパスデータは、変電施設受電量＝電気料金賦課量(宇治は宇治地区事務部、桂は工学研究科事務部所掌)を採用した。 部局データは各建物に設置された電力量計読み取り量(施設部管理課所掌)をもとに算出した各部局への使用料金請求賦課量(宇治は宇治地区事務部、桂は工学研究科事務部所掌)を採用した。 (その他の隔地) 部局データは各建物施設に設置された電力量計読み取り量(各建物管理部局事務所掌)を採用した。
取扱い上の注意点	吉田、病院、宇治、桂キャンパスでは、各部局ごとに電気メータが設置されているわけではないので、部局データには面積案分などの不確定要素が含まれている。 京都大学では、電力のかなりの部分が自家発電でまかなわれているが、これらは大学に入ってきた状態(都市ガス)で評価した。従って、各部局電力使用量から自家発電分が控除されている。

都市ガス使用量

データの出典・算出方法	<p>(吉田、病院) キャンパスデータは、各キャンパス受け入れガスメータ読み取り量＝ガス料金賦課量(施設部管理課所掌)を採用。 部局データは、各建物に設置されたガスメータ読み取り量(施設部管理課所掌)をもとに算出した各部局への使用料金請求賦課量(財務部所掌)を参考に、キャンパスデータと整合するように施設部環境安全保健課で独自に算出した。</p> <p>(宇治、桂) キャンパスデータは、受け入れガスメータ読み取り量＝ガス料金賦課量(宇治は宇治地区事務部、桂は工学研究科事務部所掌)を採用した。 部局データは各建物に設置された電力量計読み取り量(施設部管理課所掌)をもとに算出した各部局の使用料金請求賦課量(宇治は宇治地区事務部、桂は工学研究科事務部所掌)を採用した。</p> <p>(その他隔地) 部局データは各建物施設に設置された受入れガスメータ読み取り量(各建物管理部局事務所掌)を採用した。</p>
取扱い上の注意点	<p>吉田、病院、宇治、桂キャンパスでは、各部局ごとにガスメータが設置されているわけではないので、部局データには面積案などの不確定要素が含まれている。 京都大学では、電力のかなりの部分が自家発電でまかなわれているが、これらは大学に入ってきた状態(都市ガス)で評価した。従って、各部局ガス使用量に自家発電に使用したガス量が加算されている。</p>

油類使用量

データの出典・算出方法	各部局への納品書、請求書に記載された量(各部局事務所掌)を採用した。
取扱い上の注意点	全ての購入が的確に把握されているかを十分に確認できていない。

太陽光発電量

データの出典・算出方法	太陽光発電量計の記録(施設部管理課、工学研究科事務部、宇治地区事務部、原子炉実験所事務部所掌)を採用した。
取扱い上の注意点	—

エネルギー使用量

データの出典・算出方法	電気、ガス、油使用量に係数を乗じて算出した。係数は表1参照
取扱い上の注意点	油類の全ての購入が的確に把握できているかを十分に確認できていない。 省エネ法に基づく報告に一致させるため、自動車使用分は含んでいない。

表1:一次エネルギー換算係数

		単位	単位発熱量	
総エネルギー投入量	購入電力	kWh	9.97(MJ/kWh)	
	化石燃料	灯油	L	36.7(MJ/l)
		A重油	L	39.1(MJ/l)
		都市ガス	Nm3	45(MJ/Nm3)
		液化天然ガス(LNG)	kg	54.5(MJ/kg)
		液化石油ガス(LPG)	kg	50.2(MJ/kg)
		ガソリン	L	34.6(MJ/l)
		軽油	L	38.2(MJ/l)
	新エネルギー	太陽光	kWh	3.6(MJ/kWh)
		太陽熱	kWh	3.6(MJ/kWh)
		風力	kWh	3.6(MJ/kWh)
		水力	kWh	3.6(MJ/kWh)
		燃料電池	kWh	3.6(MJ/kWh)
		廃棄物	kWh	3.6(MJ/kWh)

出典: エネルギー使用の合理化に関する法律施行規則別表第一
 都市ガスは大阪ガス公表発熱量
 新エネルギーに関しては、「一次エネルギー」＝「最終エネルギー消費」とし、
 電力二次エネルギー値を採用

紙使用量

データの出典・算出方法	共同購入コピー用紙の納品書に記載された量(財務部所掌)を採用した。
取扱い上の注意点	集計されているのは共同購入分のみ。その他で個別に購入されている分は含まれていない。某部局で調査を行ったところ、個別に購入していたコピー用紙は共同購入分の9%であった。

温室効果ガスの排出量

データの出典・算出方法	電気、ガス、油使用量、焼却炉焼却量(病院事務部及び環境科学センター事務所掌)に係数を乗じて算出した。係数は表2参照
取扱い上の注意点	大学におけるすべての排出源が把握できているかを十分に確認できていない。京都市への報告と一致させるため、自動車使用による排出を含んでいる。

表2:二酸化炭素換算係数

	CO2換算係数(kg-CO2/kwh)					
	2013年度	2012年度	2011年度	2010年度	2009年度	
購入電力	(デフォルト値)	0.555	0.555	0.555	0.555	0.555
	(北海道電力)	0.68	0.68	0.485	0.344	0.423
	(東北電力)	0.560	0.560	0.546	0.326	0.322
	(東京電力)	0.406	0.406	0.463	0.374	0.324
	(中部電力)	0.373	0.373	0.469	0.341	0.417
	(北陸電力)	0.494	0.494	0.546	0.224	0.309
	(関西電力)	0.475	0.475	0.414	0.281	0.265
	(中国電力)	0.672	0.672	0.502	0.491	0.496
	(四国電力)	0.656	0.656	0.485	0.326	0.356
	(九州電力)	0.599	0.599	0.503	0.348	0.348
化石燃料		排出係数 (kg-CO2/MJ)	単位発熱量	CO2換算係数		
	灯油	0.0185	36.7 (MJ/L)	2.49	(kg-CO2/L)	
	A重油	0.0189	39.1 (MJ/L)	2.71	(kg-CO2/L)	
	都市ガス	0.0138	45 (MJ/Nm3)	2.28	(kg-CO2/Nm3)	
	液化天然ガス(LNG)	0.0135	54.5 (MJ/kg)	2.698	(kg-CO2/kg)	
	液化石油ガス(LPG)	0.0163	50.2 (MJ/kg)	3.000	(kg-CO2/kg)	
	ガソリン	0.0183	34.6 (MJ/L)	2.32	(kg-CO2/L)	
	軽油	0.0187	38.2 (MJ/L)	2.62	(kg-CO2/L)	
	廃棄物(廃プラ)	-	-	-	2,690 (kg-CO2/t)	

出典: 特定排出者の事業活動に伴う温室効果ガスの排出量の算定に関する省令
購入電力のCO₂換算係数は環境省の公表値による

※2013年度の電気事業者排出係数は2014年6月現在未公表であるため、現時点では2012年度の排出係数を暫定的に使用した。(2009~2012年度は確定値である。)
デフォルト値としては、京都大学における経年変化をみることを主目的にし、0.555を固定値とした。

生活系廃棄物排出量、最終処分量、再資源化率

データの出典・算出方法	各部局への請求書等に記載された量(各部局事務所掌)を採用した。
取扱い上の注意点	(再資源化率) = 1 - (中間処理後の最終処分重量) ÷ (排出重量) 中間処理が焼却の場合は、(最終処分重量) = (排出重量)とした。 全ての排出量が的確に把握されているかを十分に確認できていない。

実験系廃棄物排出量

データの出典・算出方法	(学内処分) 学内廃棄物処理施設処理量記録(環境科学センター事務所掌)を採用した。 (学外処分) マニフェストに記載された量(各部局事務所掌)を採用した。
取扱い上の注意点	全ての排出量が的確に把握されているかを十分に確認できていない。

家電及びPC廃棄物排出量

データの出典・算出方法	家電リサイクル法、パソコンリサイクル法に基づき、管理票に記載された台数を採用した。
取扱い上の注意点	全ての排出量が的確に把握されているかを十分に確認できていない。

PCB保管状況

データの出典・算出方法	PCB特別措置法に基づき学内で行った調査結果(各部局事務所掌)を採用した。
取扱い上の注意点	—

NOX, SOX, ばいじん、ダイオキシン濃度測定値

データの出典・算出方法	外部測定機関に依頼した濃度測定報告書(各部局事務所掌)を採用した。
取扱い上の注意点	—

NOX, SOX, ばいじん、ダイオキシン排出量

データの出典・算出方法	濃度測定結果をもとに環境安全衛生部環境安全衛生課で算出した。 NOX排出量=(NOX測定値)×(燃料消費量)×(排ガス係数) SOX排出量=(SOX測定値)×(燃料消費量)×(排ガス係数) ばいじん排出量=(ばいじん測定値)×(燃料消費量)×(排ガス係数) ダイオキシン排出量=(ダイオキシン測定値)×(燃料消費量)×(排ガス係数) 排ガス係数は、理論乾き排ガス量に酸素濃度換算を施したものを使用した。
取扱い上の注意点	測定は半年に一回、または年に一回行われる。その測定値が半年または一年間持続するという仮定で算出されている

排水量

データの出典・算出方法	(吉田、病院) 水使用量から冷却塔使用分などを控除した下水道賦課量(財務部所掌)を採用した。 (宇治、桂) 水使用量から冷却塔使用分などを控除した下水道賦課量(宇治は宇治地区事務部、桂は工学研究科事務部所掌)を採用した。 (熊取) 水使用量(原子炉実験所事務所掌)を採用した。 (犬山、平野) 水使用量から冷却塔使用分などを控除した下水道賦課量(犬山は霊長類研究所事務部、平野は生態学研究センター事務部所掌)を採用した。
取扱い上の注意点	給水量から冷却塔などの各種控除を行った下水道賦課量を記載している。実際に計量した値ではない。また、熊取は排水量データがないため、便宜的に給水量とした。

排水水質測定値

データの出典・算出方法	外部測定機関に依頼した測定報告書に記載されている数値を採用した。
取扱い上の注意点	—